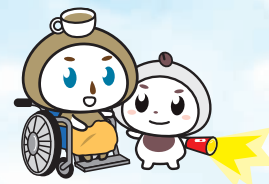


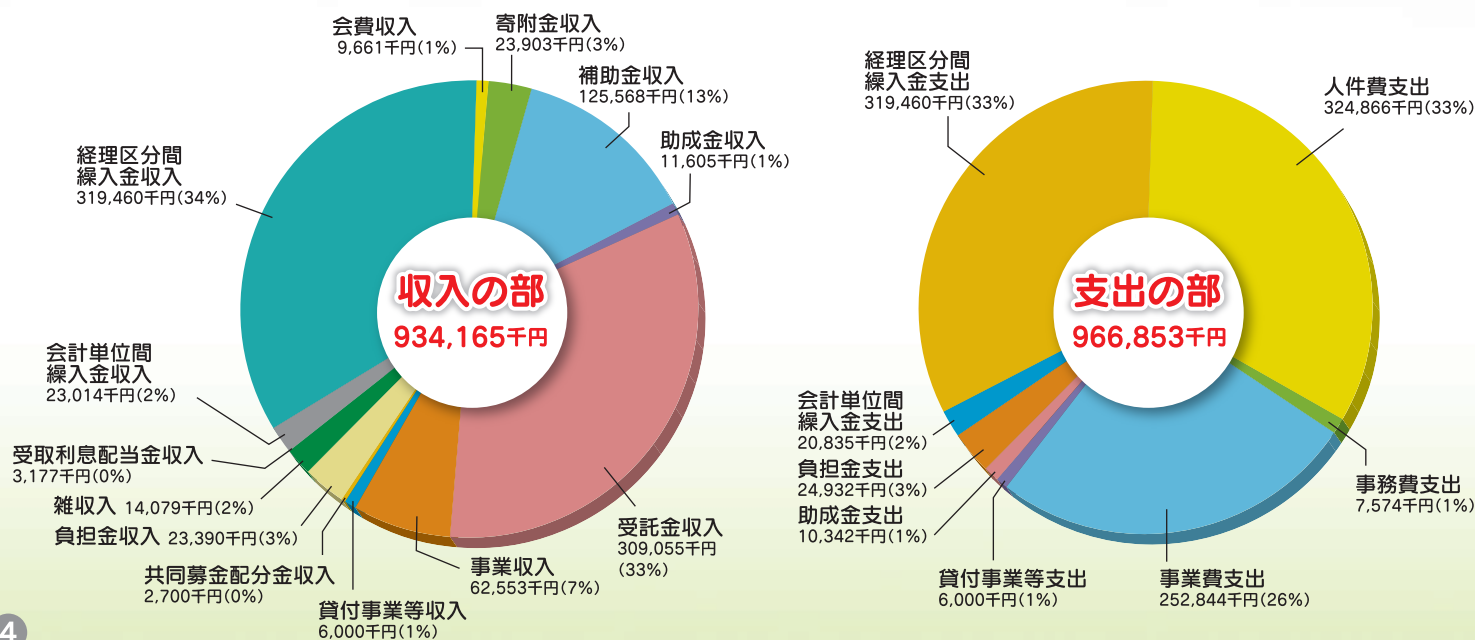
# 平成25年度 事業の概要報告

第三次中長期活動計画(だいふくプラン2013)の初年度にあたり、7つの重点テーマ毎の施策に沿って事業展開を図り、地域福祉推進のための各事業を積極的に行いました。

- 県総合社会福祉会館の運営(利用件数 711団体)前年度比 9団体増
- 県社協第三次中長期活動計画(だいふくプラン2013)の取り組み
- ホームページを活用したわかりやすい情報提供
- 地域福祉推進委員会の運営、各部会の開催、各種調査活動
- 災害時要援護者への支援(福祉避難所設置促進事業349力所、避難訓練の実施4回)
- 豊の国ねんりんピックの開催
- 第26回全国健康福祉祭高知大会への参加
- ボランティア・市民活動の啓発促進(大分県ボランティア・市民活動推進大会の開催)
- 災害ボランティア活動の推進(災害ボランティアネットワーク連絡協議会・体験型研修の開催)
- 日常生活自立支援事業の推進(広報活動の実施、研修会への参加)
- 生活福祉資金貸付事業の運営(貸付件数733件 貸付額109,602,000円)
- 社会福祉法人による「社会貢献事業」の検討
- 社会福祉施設経営指導事業の実施(相談件数141件)
- 評価センターおおいた評価・調査実績(第三者評価11件 地域密着型サービス等外部評価80件)
- 身体障害者福祉センターふれあいフェスタの開催(来場者 延べ2,379人)
- 介護実習・普及センター事業(介護研修会の開催 延べ6,144人参加)
- 福祉人材センター事業(就職相談件数 6,016件 就職者数 367人)
- 社会福祉関係職員等研修の開催



## 平成25年度一般会計資金収支決算報告(経常活動による収支のみ)



## 90歳で最優秀賞受賞 第25回「美術展」 「シルバーふれあい短歌・俳句・川柳展」



期 日：平成26年6月4日(水)～8日(日)  
来場者数：1,133名

大分市アートプラザで「豊の国ねんりんピック 美術展」「豊の国ねんりんピック シルバーふれあい短歌・俳句・川柳展」を開催しました。

今年で、25回目の開催となります。今回から「シルバー作品展」を「美術展」と名称を変更しての実施となりました。県内各地の皆さまから出品していただいた素晴らしい作品187点を、期間中展示しました。

4日(水)には開会セレモニーと「短歌・俳句・川柳展」の表彰式を、8日(日)には「美術展」の表彰式を行いました。

今回の「美術展」で最優秀賞を受賞された12名の方々の作品は、10月4日から栃木県で開催される「第27回全国健康福祉祭とちぎ大会」美術展の大分県代表作品として出品します。



## 美術展最優秀賞受賞者一覧 (敬称略)

賞	題名	作者名	市町村
日本画 最優秀賞	わずれもの	吉田弘義	大分市
	カメレオンのとき	清水君子	大分市
洋画 最優秀賞	夕暮	佐野宣之	臼杵市
	夢追い人(自画像)	安藤敏明	大分市
彫刻・彫塑 最優秀賞	イーグル	永瀬正直	日田市
	遊ぼう	三宮富雄	豊後大野市
工芸 最優秀賞	装い	井上恵美子	豊後高田市
	千鳥編み	櫻本和男	中津市
書 最優秀賞	李白詩集(夕齋社陵登樓奇草録)	佐藤孝	由布市
	萬葉歌	土屋和男	大分市
写真 最優秀賞	おともだち	吉野孝義	大分市
	エトランゼ(異邦人)	鹿島ユキノ	大分市

運営・審査協力：大分県美術協会



## 第25回豊の国ねんりんピック 美術展 書の部

### 最優秀賞 佐藤 孝さん(90歳)

私は正確で美しい字を書きたいと努力は致しましたが、なかなか難しく、自力ではできないと悟り、退職後書道の先生に師事、三十年を過ごしましたが、書の深さ技術の壁の高さ、そして努力実力のなさ、加えて不器用さは如何ともしがたく、ただ積年するばかりでした。書道の先生の勤めで書の古典を学び少しずつ書を覚えるように成りました。しかし歳月は私を待ってはくれません。そして卒寿という年令と成りました。

しかし文字や文書は努力すれば、何時しか身に付くことを悟りました。この悟りこそが、美術に生きる者の大切さと遅ばせながら知りました。

この度の受賞が若い人々に少しでも書く事の勇気と努力の励みと成る事を念じます。

戦国の武将の中に「吾に苦難を与え給え 限りある身の力試さん」と云った古辞にない、終点なき美術に立ち向かう事こそが受賞を価値あるものとすると思えました。

書の部 最優秀賞受賞作品  
李白詩集  
(夕齋社陵登樓奇草録)

